

開運大摩利支天閣 最上稲荷庭瀬支院 覚如山本了院

妙法華寺便り

令和8年2月号

いのちと合掌

2031年日蓮聖人の750遠忌に向けてお題目を唱えましょう。



和尚さんのよろず話

節分、立春がすぎ、本格的に令和8年となりました。今年は「丙午・一白水星」の年です。丙は「ひのえ」と読み、午は「うま」とよみます。丙は干支（えと・かんし）の「かん」にあたり、10の干の3番目です。五行で言うところの「火」が配置され、イメージは太陽の光です。午は（えと・かんし）の「し」にあたり。12支の7番目です。イメージは同じく太陽の光です。上も下も太陽の輝きがそそぐ歳となりますので、とても元気のでる一年となる年と言われます。

地上の上と地の部分は干支で表され、全体を覆う気の流れを九星が表します。一白水星は「水」ですので、干の「火」とは犬猿の仲とも言えます。力のある光の回りを反発する水が覆うのですから、少し不安定な感じで、「水難」が多くなりそうな年です。夏は特にご用心下さい。

そして足をすくわれないように、しっかりと自分の足下を見るのが重要なポイントになると思います。また、つつい無駄遣いをしそうな年でもあります。いろいろな事も明らかになるでしょう。事件や事象の「元はこれだったのか！」という事が見えてくる年です。注意して世の中の出来事を見てみてはいかががでしょうか。

さて、節分、豆まきのお話です。昔の方は新たな年の良い「気」をいっぱい頂きたいと願いました。その為に旧年中に自分の中にある邪気を全て払ってしまいたいと願います。邪気は鬼（陰）が持ってくると思われていましたので、節分には豆（魔目）を煎って（射って）食べる（無くす）ことで、邪気を払う儀式（追儺の儀）を行いました。旧暦12月は丑の月で、旧暦新年1月は寅の月です。鬼に牛の角があり、虎の



皮のパンツを履いているのはこの為です。そして盛大に儀式を行う為に役者が登場します。ここで寅の字が「演じる」に通じ、来たる春を無事に迎えることとなるのです。これが節分祭（豆まき）です。厄除けは特定の年回りの方だけのものではなく、皆がその歳の穢れ（厄）を落として、新年の気をいっぱい身にいただく事なのです。一年間の息災の加護、一年間の星回りが安穏であるよう

にと願う祈禱会が星祭です。

今年も檀信徒の皆様の中安全・無病息災を祈念させて頂きました。来年の星祭りは是非家族みんなで受けてみては如何でしょうか。

◇ 行事報告 ◇

1月18日(日) 摩利支天月例祭

本堂での読誦会に先立ち、1月7日に遷化された下堂泰鑑上人・妙法華院日鑑聖人へ檀家の方と共にお自我偈を読誦し、お香を焚かせていただきました。

2月4日(水) 星祭

檀信徒各位の年中安全、諸難退散、厄除け、又還暦や祝い歳に当たる方の御祈禱、祈願をさせて頂きました。当日は、修法を行い、大江総代と共に一体一体にお香を通し、読み上げを行いました。



◇ 行事案内 ◇

摩利支天月例祭

3月18日(水)、4月18日(土) 午前10時より執行いたします。

多くの摩利支天様にお座り頂いた御宝前にて各家の家内安全、身体健全を祈願し、お加持を受けます。皆様のご参加をお待ちしております。

なお、お供えは、摩利支天様一体千円以上、お賽銭百円以上を申し受けます。

グランドゴルフ大会

4月15日(水)に「岡山県宗務所主催のグランドゴルフ大会」、

4月20日(月)に「庭瀬組寺主催のグランドゴルフ大会」が開催されます。

◎ 「少年少女の集い」のご案内◎

3月27日(金)に「庭瀬組寺主催の少年少女の集い」が「浄安寺」様のお寺を会場に開催されます。同封のチラシの申込書により、是非お申込下さい。尚、チラシは、近隣の檀家の方のみ同封させて頂いておりますので、ご了承ください。

◎ 護持会費のお願い ◎

3月18日以降にお世話人のおられる方は、お世話人がお伺いいたします。その他の檀家の方には、来月のお便りと一緒に振込用紙をお送りさせて頂きまので、納入の程、よろしくお願ひします。

合 掌